

藤沢記者クラブ各位

不要になった学生服の回収ボックスを市役所に設置します

ふじさわSDGs共創パートナーである学生服リユースshopさくらや藤沢店様（鵜沼海岸6-7-21-101）と市が連携し、不要になった学生服の寄付を受け付ける「ツナグ回収ボックス」を市役所本庁舎に設置します。

集まった学生服はさくらや藤沢店様が査定し、買取相当額を藤沢市こども未来基金へ寄付いただきます（一部は国のこどもの未来応援基金へ寄付）。また、学生服は社会福祉法人ひばり様が運営する障がい福祉サービス事業所ハートピア湘南（善行4-3689-1）でクリーニングされたのち、さくらや藤沢店様でリフォームされ安価で販売されます（売上の一部がハートピア湘南ご利用者の作業工賃へ還元）。廃棄物の削減、障がい者雇用の促進、経済的に困難を抱える家庭の負担軽減などを通じ、複数のSDGsのゴール（1・4・8・10・12）の達成に繋がります。

<設置期間>

2024年5月1日（水）～5月31日（金）
※結果を踏まえて夏頃に第2回を開催予定

<設置場所>

藤沢市役所本庁舎1階プロムナード
SDGs展示コーナー（保険年金課向かい）

<回収する学生服の種類>

卒園、卒業から5年以内の幼稚園、小学校、中学校、高校の学生服



*この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所 企画政策部 企画政策課 担当：東・植月
内線： 2176 直通： 0466(50)3502

● 学生服リユース shop さくらやについて

2010年に創業し、さまざまな事情で学生服を準備することが難しい家庭のために学生服の回収・販売を行っています。北は北海道から南は沖縄まで全国に60店舗があり、藤沢店は2023年1月にオープンしました。

▷公式ホームページ：<https://www.seifuku-sakuraya.com/>

● 社会福祉法人ひばりについて

市内において、障がい者福祉サービス事業所と許認可保育園を運営しています。障がいのある人の暮らしと子どもの成長を支え、一人ひとりの社会参加とその人（子ども）らしさの実現を目指しています。

▷公式ホームページ：<https://www.s-hibari.or.jp/>

● ふじさわ SDGs 共創パートナー制度について

藤沢市内でSDGsの推進に取り組む企業・団体を登録する制度として2022年10月に創設し、2024年4月時点のパートナー数は104団体となっています。学生服リユース shop さくらや藤沢店様は2023年7月1日付でパートナー登録されました。

● 藤沢市子ども未来基金について

すべての子どもが、今のかけがえのない時間を幸せに生きることができ、未来に夢や希望をもって歩いていくことができるよう、子ども自身の想いや声を尊重し、多様な主体が協働して子どもの健やかな成長を後押しすることができる社会を実現するため、2024年1月1日に新たに創設した基金です。

▷基金紹介ページ：<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/kodomo-se/kodomomiraikikinn.html>



藤沢市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

*この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所 企画政策部 企画政策課 担当：東・植月
内線： 2176 直通： 0466(50)3502